



【学校教育目標】自ら学び、心身共にたくましく、創造性豊かに生きる子どもの育成
～自立し、共に、よりよく生きようとする手熊っ子の育成～

【5つの習慣】 ていねいなあいさいあいさつ ◀草花や生き物を大切にしよう
まわりとあったかい心ですごそう つづけよう勉強・運動 こうしゃだいすきそうじ

【長崎っ子の約束】長崎市では同じ言葉で子どもたちに呼びかけることで、長崎の子どもたちが健やかに育つことを心から願い、「あ・は・は運動」に取り組んでいます。
あいさつ・へんじ げんきよく! はやね・はやおき・あさごはん! はきものそろえ いいきもち!



《八重桜》

成長した新しい自分を創ってほしい！

校舎周辺の桜(ソメイヨシノ)は葉桜となりましたが、先週から、裏門近くの八重桜(花言葉：「しとやか」「豊かな教養」)が安定感のあるきれいなピンクの花を咲かせ、また、赤や白のツツジ(花言葉：赤は「恋の喜び」、白は「初恋」)が色鮮やかに咲いています。



《ツツジ》

新学期がスタートして3週間が経とうとしています。1年生8名が入学して、2年生がすっかりお兄さん、お姉さんらしくなってきました。もちろん6年生は、様々な場面で最高学年として全校を引っ張っていかうとしています。

進級した今の時期は、いろいろな意味で成長するよいチャンスです。人に必要とされる役割があることで子どもたちは成長します。張り切っている今の気持ちを大切に、少し難しいことにもチャレンジしながら、これまでより少し成長した新しい自分を創ってほしいと願っています。

いっぱい楽しんだ「歓迎集会」「歓迎遠足」！

19日(金)の朝の「歓迎集会」では、1年生の興味を引きつけるテレビやアニメのキャラクターを交えての楽しい歓迎の出し物やプレゼントに、1年生は喜んでいました。また、1年生は入学したばかりなのに、自分の好きなものの絵を持って、立派に自己紹介の挨拶ができました。ゲームの「猛獣狩りに行こうよ」「ジャンケン列車」では、37名全員が笑顔いっぱい楽しく動き回り、とっても仲良しになりました。



《2年生の出し物》



《1年生の出し物》

続いて、弁天白浜海岸へ「歓迎遠足」に行きました。晴天・最高気温 ちょっと高めめの 22℃・涼しい風と、遠足日和でした。子どもたちは、弁天白浜の砂浜では、はだしになって膝までつかって波と遊び、友達と砂のダム造りを楽しんでいました。また、午後からは、磯浜へ行って、小エビ・小魚採りを楽しんでいました。5・6年生は、ペアとなっている1年生が、楽しく安全に過ごせるように、優しく手を引いてあげたり、ダムを一緒に造ったり、一緒にお弁当を食べたり、着替えを手伝ったり等々、とってもあったかいお世話をしていました。



《砂浜での遊び》

さすが手熊小の高学年です。青い空と海、吹き抜ける涼しい風、きれいな海岸で歓迎遠足を楽しめる小学校は、市内ではなかなかありません。この日一日、手熊っ子は満足でした。



《磯浜での遊び》